

第3章 計画の基本的な考え方

1. 基本理念

本市では、これまで「誰もが生涯にわたって学び続けられ、個性を育むまち、きよす」を基本理念に、市民の誰もが生涯学習活動に取り組むことができる都市を目指し、市民一人ひとりの個性が生涯学習によって成長することができるよう、様々な施策に取り組んできました。

一方で、生涯学習を取り巻く社会情勢や政策動向は大きく変化し、特に、前計画の期間中には新型コロナウイルス感染症の拡大により、家族の在り方の変化や近隣関係の弱まり、生活様式の多様化などによる地域社会における人と人とのつながりの希薄化が加速しました。

生涯学習は、個人の学びを促すだけでなく、地域社会における「つながり」を強化する側面もあります。学びを通じて、地域資源の豊かさに気づき、様々な分野の人々とふれあう機会を通じて、「つながり」あう活力のある地域社会の形成を目指します。

そのため「清須市生涯学習推進計画（第2期）」においては、これまでの生涯学習に対する取組を継承しつつ、個々の学びがつながり、それがやがて大きな輪となり、清須市全体に広がることを目指して、新たに「個性をはぐくみ、学びでつながるまち、きよす」を基本理念として掲げ、生涯学習の推進に向けて取り組んでいきます。



個性をはぐくみ、学びでつながるまち、きよす

2. 基本目標

基本目標1 自己を高める学びの充実

市民の幅広いニーズに応じた学習機会やスポーツ・レクリエーション活動の充実を図り、多様なライフステージ・ライフスタイルに適した学習ができるように支援します。

また、高齢者や障がいのある人、外国人市民など、学びへのアクセスが難しい方々に対しても、学びやすい環境となるような取組を展開します。

まなぶ

基本目標2 学びでつながる地域づくり

学びを通じて人と人との交流やつながりの促進を支援し、個々の学びを地域に還元し、地域とのつながりを生む機会を提供します。

また、幅広い学習の機会を確保するため、既存の団体への支援を行いながら、新しい担い手の発掘と育成にも取り組みます。

つながる

基本目標3 未来へ受け継ぐ歴史・文化・芸術

市民が気軽に文化芸術にふれられる機会を提供し、地域の歴史や文化の保護・保存に取り組むとともに、地域資源を活用した学習活動を推進します。

地域への愛着と誇りを育み、清須市の歴史・文化・芸術を未来へ受け継ぐため、保存・継承の取組に努めます。

うけつぐ

基本目標4 学びを支える環境整備

生涯学習講座や施設の利用情報を充実させ、市民が気軽にアクセスできるよう工夫し、個人が学びや地域とのつながりを深めやすいように施設の管理・運営を適切に行います。また、多様な学習機会を提供するために、様々な主体との連携を強化するとともに、推進体制と進管理体制の整備など、学びを支える環境整備を進めます。

ささえる

3. 施策体系

本計画の施策の体系は次のとおりです。

基本理念 個性をはぐくみ、学びでつながるまち、きよす

基本目標

施策の方向

まなぶ

基本目標 1

自己を高める
学びの充実

- 1 多様な分野での学びの充実
- 2 スポーツ活動の活性化
- 3 誰もが学べる仕組みづくり

つながる

基本目標 2

学びでつながる
地域づくり

- 1 学びを通じたつながりの機会の創出
- 2 学びが生かせる仕組みづくり
- 3 生涯学習に関わる団体の支援

うけつぐ

基本目標 3

未来へ受け継ぐ
歴史・文化・芸術

- 1 文化芸術活動の推進
- 2 歴史や文化の継承
- 3 地域資源を生かした学習機会の提供

つなげる

基本目標 4

学びを支える
環境整備

- 1 広報・情報発信の充実
- 2 生涯学習関連施設の適切な管理・運営
- 3 推進体制の充実



新川